

「原子力被災12市町村における農業者に対するECを活用した販路確保・  
拡大支援事業に係る業務運営支援および販促物デザイン支援」仕様書(補足)

○工数について

本事業における工数については、過去の業務実績、2026年度に予想される業務量等を踏まえ、年間で以下を想定している(コンサルタント級とアシスタント級の工数の合計)。

1. ECプラットフォームの提案 100人/時
2. ECにおける集客施策・販売促進等の提案と支援 100人/時
3. ECプラットフォームにおける出店から出荷までの一連の工程の支援 120人/時
4. EC開設後の売上拡大に向けた分析 130人/時
5. 販路確保・拡大支援に使用する販促物のデザイン支援 200人/時

※支援想定数

補助対象となる農業者数は年間でEC支援・販促物作成各10者程度を予定、EC支援についてはそれぞれのステータスにより以下の支援件数を想定している。また、販路確保・拡大支援に使用する販促物のデザイン支援については10件×20人時程度を想定している。

1. ECプラットフォームの提案：10件程度×10人/時
2. ECにおける集客施策・販売促進等の提案と支援：5件程度×20人/時
3. ECプラットフォームにおける出店から出荷までの一連の工程の支援：5件程度×24人/時
4. EC開設後の売上拡大に向けた分析：5件程度×26人/時

ただし、以下の点について留意すること。

- ・上記の工数・支援想定数はあくまで「参考」として提示するものである。「上記工数どおりの提案を行ったかどうか」は加点要素とならないので、提案者の創意工夫、業務の力点等を踏まえご提案・お見積りいただきたい。
- ・契約締結以降、委託期間中の事情の変化等により、ご提案いただいた各業務の工数は変化することがある(例：業務1の要支援件数が増えたため、業務1の工数を増やし、その代わりに業務3の工数を減らす)。

○経費について

本業務にあたって、打ち合わせ等の出張に関わる旅費や日当については、必要経費として見積もり内容に含めること。

以上